



『おにぎり』
平山英三 ぶん
平山和子 え
福音館書店

おいしそうに炊き上がったあつあつのごはんが、ふっくらと優しくそうな手ににぎられて、おにぎりになっていく様子を描いた絵本です。おにぎりをにぎる手元の所作の美しいこと！おにぎりとは、まさに手づくりのごはんなのだと感じます。丁寧に描き込まれた絵からは、湯気の温度やのりの香りまで伝わってくるよう。子供たちも思わず手をのばしたり、口にいっぱいよだれをためて見ていたりします。

➔ 思わず手を伸ばしたくなる食べ物の絵本
『くだもの』
(平山和子 さく 福音館書店)

